

## 教室紹介

浜松医科大学医学部外科学第二講座（消化器・血管外科学分野）

竹内 裕也

平成29年3月1日より浜松医科大学医学部外科学第二講座（消化器・血管外科学分野）教授を拝命しております。慶應義塾大学医学部を卒業後に同大学病院一般・消化器外科を経て、昨年はいじめて浜松医科大学の一員に加えていただきました。

外科学第二講座は上部消化管外科、下部消化管外科、肝胆膵外科、血管外科の4つの部門からなり、それぞれが専門とする疾患の診療にあたっております。最近の外科学の進歩により、これまで以上に専門的かつ高度な手術手技や周術期管理が必要とされていますが、当科ではほぼ毎朝合同のカンファレンスを行い各部門の密な連携と協力を心がけております。

私はとくに上部消化管外科を専門としておりますが、良悪性を問わず食道・胃疾患の低侵襲治療と進行癌に対する集学的治療を積極的に行ってまいりました。また食道癌、胃癌に対するロボット支援手術や、早期胃癌に対するセンチネルリンパ節生検（先進医療）のような最先端の治療にも取り組んでいます。

さらに昨年より院内多職種による周術期管理チームHamamatsu perioperative care team (HOPE)を立ち上げて、消化器がん患者の術後合併症の軽減と長期成績の向上に向けた取り組みを始めております。このHOPEの活動により、高齢患者や併存疾患を有する患者の手術が安全に施行できるようになり、たとえば食道癌患者の術後肺炎合併率の減少や術後栄養状態の改善など、すでにいくつかの成果が得られています。

SSIを含む周術期感染対策もHOPEの大きな課題の一つであり、前職より日本創傷治癒学会で学んだことを積極的にSSI対策や創傷治癒促進のために取り入れてきましたが、「SSIを減らして傷をきれいに治す」ことを目標に診療科、職種を超えて取り組んでいきたいと考えております。

日本創傷治癒学会の諸先輩方にはこれまで長きにわたりご指導を賜り誠にありがとうございました。微力ではございますが、本学会の益々の発展に貢献できるよう精進する所存でございますので、今後ともご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



NEWS  
LETTER

日本創傷治癒学会  
2018.11  
No.108

### ●日本創傷治癒学会事務局

〒160-8582

東京都新宿区信濃町35

慶應義塾大学

医学部形成外科学教室内

tel.03-3351-4774

fax.03-3352-1054

e-mail: info@jswh.com

URL : <http://www.jswh.com>

## 第48回 日本創傷治癒学会のお知らせ

会期：2018年11月29日(木)・30日(金)

会期：宮澤光男 (帝京大学医学部 教授)

会場：イイノホール&カンファレンスセンター (東京都千代田区内幸町2-1-1)

テーマ：創傷治癒学と他分野とのフュージョン Fusion of wound healing and other fields  
— 癒痕のない傷を目指して — — 吻合部の創傷治癒 —

### 特別講演①

帝京大学医学部  
大村 昭人 名誉教授

医療立国と企業家としての国家  
～医療制度の崩壊を防ぐために～

### 特別講演②

藤田保健衛生大学 総合消化器外科  
宇山 一郎 教授

内視鏡手術における漏れない、  
狭窄しない吻合部の工夫と変遷

### 特別企画

紛争地の看護師  
白川 優子

紛争地で医療活動をするという事

大会HP：<http://www.procomu.jp/jswh2018/>

〔大会運営事務局〕

株式会社プロコムインターナショナル (担当 石田)

TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820

Email: jswh48@procomu.jp

## 漢方医学と西洋医学の融合により 世界で類のない最高の医療提供に貢献します



<http://www.tsumura.co.jp/>

●お問い合わせは、お客様相談窓口まで。

【医療関係者の皆様】Tel.0120-329-970 【患者様・一般のお客様】Tel.0120-329-930

(2017年2月制作) PPCAB02-K